

教科	科目	単位数	学年	集団
外国語	英語コミュニケーションⅠⅡ演習	2	3	ビジネス探究科（選択）

使用教科書	副教材等
	Tetra 4（啓隆社）

科目の目標
(1) 聞くこと 日常的・社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができるようにする。 (2) 読むこと 日常的・社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができるようにする。 (3) 話すこと〔やり取り〕 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく伝え合うやり取りを続けることができるようにする。 (4) 話すこと〔発表〕 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく伝えることができるようにする。 (5) 書くこと 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり、読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。

評価の観点とその趣旨	
①知識・技能	〈聞くこと〉 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について話された文等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。 〈読むこと〉 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について書かれた文等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。 〈話すこと[やりとり]〉 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して伝え合う技能を身に付けている。 〈話すこと[発表]〉 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝える技能を身に付けている。 〈書くこと〉 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。
②思考・判断・表現	〈聞くこと〉 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図、概要、要点、詳細を捉えている。 〈読むこと〉 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉えている。 〈話すこと[やりとり]〉 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して詳しく伝え合ったりしている。 〈話すこと[発表]〉 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して詳しく伝えている。 〈書くこと〉 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して複数段落を用いて詳しく書いて伝えている。
③主体的に学習に取り組む態度	〈聞くこと〉 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されることを聞こうとしている。 〈読むこと〉 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で書かれたことを読もうとしている。 〈話すこと[やりとり]〉 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。 〈話すこと[発表]〉 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。 〈書くこと〉 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて書こうとしている。
評価方法	
a. 活動観察 / b. パフォーマンステスト / c. 授業の振り返り / d. ペーパーテスト	

学習計画						
月	項目	単元	単元や題材などの内容のまとまりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4, 5		Unit 1	Reading 概要把握 付帯状況 with 前置詞＋関係代名詞 Listening 会話を聞いて質問の答えを選ぶ Writing 一戸建てとマンションのどちらに住みたいか Speaking 音読	○	○	○
		Unit 2	Reading 情報検索 make＋a/an＋ 名詞 の受動態 / less than Listening 写真や図表を選ぶ Writing 授業動画配信 Speaking イラストについての質疑応答	○	○	○
6, 7		Unit 3	Reading Eメール 関係代名詞の省略/現在完了進行形 Listening 英文を聞いて質問の答えを選ぶ Writing 学校が生徒にもっと運動させるべきか Speaking チラシを見ながら質問に答える	○	○	○
		Unit 4	Reading 概要把握 仮定法/名詞構文 Listening 会話を聞いて適切なイラストを選ぶ Writing 現代において最も優れた発明品はなにか Speaking 自分の意見を述べる	○	○	○
		Unit 5	Reading 情報検索 one of the 最上級＋名詞/ask 01 02 Listening 会話を聞いて適切な応答を選ぶ Writing Eメール返信① Speaking 音読	○	○	○
9, 10		Unit 6	Reading 評論文 want 0 to do/make 0 do/get 0 to do/ 関係代名詞what Listening 会話を聞いて適切なイラストを選ぶ Writing 高齢ドライバーは運転免許を返納するべきか Speaking イラストについての質疑応答	○	○	○
		Unit 7	Reading 長文、短文、会話文の空所補充 not as as / keep 0C Listening 英文を聞いて質問の答えを選ぶ Writing 家での食事と外食のどちらが好きか Speaking チラシを見ながら質問に答える	○	○	○
		Unit 8	Reading Eメール go-/be supposed to do/ neither of A /must＋have＋過去分詞 Listening 会話を聞いて適切なイラストを選ぶ Writing メールや電話よりも対面して話すほうがよいか Speaking 4コマのイラストのストーリーを話す	○	○	○
11, 12		Unit 9	Reading 評論文 encourage 0 to do 関係代名詞の継続用法 Listening 英文を聞いて質問の答えを選ぶ Writing 子供が携帯電話を持つべきか Speaking 音読/英文についての質疑応答	○	○	○
		Unit 10	Reading 長文、短文の語句補充問題 挿入 enough to do Listening 英文を聞いて適切な応答を選ぶ Writing Eメール返信② Speaking 4コマのイラストのストーリーを話す	○	○	○
		Unit 11	Reading 情報検索 cover / fee / 時刻＋sharp/available Listening 英文を聞いて質問の答えを選ぶ Writing 現金の代わりに電子マネーを使うこと Speaking チラシを見ながら質問に答える	○	○	○
1, 2		Unit 12	Reading 評論文 過去完了/ be easy to do Listening 写真や図表を表す英文を選ぶ Writing 日本に住む外国人が増えていること Speaking 3コマのイラストのストーリーを話す	○	○	○
		Unit 13	Reading 長文、短文の語句補充問題 Listening 会話を聞いて適切なイラストを選ぶ Writing 一人旅はグループ旅よりも良いか Speaking 音読/英文についての質疑応答	○	○	○

〈備考〉学期毎にスケジュールの見直しを行うこともある。